

稲田防衛大臣罷免要求

稲田防衛大臣は昨日、東京都議会議員選挙の自民党候補の応援演説において、「防衛省・自衛隊、防衛大臣、自民党としてもお願いをしたい」と述べ、投票を呼びかけたが、これは公職選挙法及び自衛隊法に違反する発言であり、到底看過することはできない。自衛隊を私物化し、政治利用するかのとき発言を軽々に行うような人物を、防衛大臣の要職にとどめることは、断じて許されない。よって、安倍総理は、直ちに稲田防衛大臣を罷免すべきである。

また、安倍総理の任命責任を問うため、直ちに予算委員会の閉会中審査に応じるとともに、日本国憲法第 53 条に基づき、速やかに臨時国会を召集するよう求める。

2017 年 6 月 28 日

民進党代表 蓮 舫

日本共産党委員長 志位 和夫

自由党代表 小沢 一郎

社会民主党党首 吉田 忠智